

ダイワ高利回り J-REITオープン (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第48期(決算日 2024年7月22日)
第49期(決算日 2024年8月21日)
第50期(決算日 2024年9月24日)
第51期(決算日 2024年10月21日)
第52期(決算日 2024年11月21日)
第53期(決算日 2024年12月23日)

(作成対象期間 2024年6月22日～2024年12月23日)

■2024年9月14日付で信託期間終了日を2025年6月20日から2030年6月21日に変更しました。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/不動産投信(リート)/インデックス型	
信託期間	2020年7月22日～2030年6月21日	
運用方針	投資成果を「日経高利回りREIT指数」の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	高利回りJ-REITマザーファンドの受益証券
	高利回りJ-REITマザーファンド	わが国の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は原則として、安定した分配を継続的にこなうことを目標に分配金額を決定します。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、投資成果を「日経高利回りREIT指数」に連動させることをめざしてあります。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			日経高利回りREIT 指数（トータルリターン）		投資証券 組入比率	不動産投信 指数先物 比率	純資産 総額
	（分配落）	税金 込 分 配 金	期 騰 落 率	（ベンチマーク）	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
24期末（2022年7月21日）	13,690	10	3.5	14,234	3.5	96.2	3.7	317
25期末（2022年8月22日）	13,955	10	2.0	14,528	2.1	96.2	3.7	324
26期末（2022年9月21日）	14,102	10	1.1	14,708	1.2	96.3	3.7	326
27期末（2022年10月21日）	13,135	10	△ 6.8	13,720	△ 6.7	96.4	3.6	307
28期末（2022年11月21日）	13,826	10	5.3	14,460	5.4	96.3	3.6	323
29期末（2022年12月21日）	13,206	10	△ 4.4	13,830	△ 4.4	96.4	3.6	309
30期末（2023年1月23日）	12,833	10	△ 2.7	13,456	△ 2.7	96.4	3.6	302
31期末（2023年2月21日）	12,857	10	0.3	13,496	0.3	96.4	3.6	302
32期末（2023年3月22日）	12,538	10	△ 2.4	13,180	△ 2.3	96.4	3.6	297
33期末（2023年4月21日）	12,909	10	3.0	13,585	3.1	96.4	3.6	306
34期末（2023年5月22日）	13,210	10	2.4	13,921	2.5	96.5	3.6	312
35期末（2023年6月21日）	13,240	10	0.3	13,976	0.4	96.4	3.6	309
36期末（2023年7月21日）	13,480	10	1.9	14,253	2.0	96.4	3.6	308
37期末（2023年8月21日）	13,371	10	△ 0.7	14,161	△ 0.6	96.5	3.6	307
38期末（2023年9月21日）	13,695	10	2.5	14,525	2.6	96.5	3.5	319
39期末（2023年10月23日）	13,322	10	△ 2.7	14,152	△ 2.6	96.4	3.4	314
40期末（2023年11月21日）	13,442	10	1.0	14,296	1.0	96.5	3.5	315
41期末（2023年12月21日）	13,076	10	△ 2.6	13,923	△ 2.6	96.6	3.5	301
42期末（2024年1月22日）	13,589	10	4.0	14,490	4.1	96.5	3.5	312
43期末（2024年2月21日）	12,697	10	△ 6.5	13,562	△ 6.4	96.5	3.5	289
44期末（2024年3月21日）	13,323	10	5.0	14,247	5.0	96.4	3.5	303
45期末（2024年4月22日）	13,359	10	0.3	14,306	0.4	96.5	3.5	303
46期末（2024年5月21日）	13,254	10	△ 0.7	14,214	△ 0.6	96.5	3.5	302
47期末（2024年6月21日）	12,837	10	△ 3.1	13,791	△ 3.0	96.2	3.9	131
48期末（2024年7月22日）	12,831	10	0.0	13,799	0.1	96.0	3.9	130
49期末（2024年8月21日）	12,876	10	0.4	13,860	0.4	96.0	4.0	129
50期末（2024年9月24日）	12,821	10	△ 0.3	13,814	△ 0.3	96.0	4.0	129
51期末（2024年10月21日）	12,480	10	△ 2.6	13,465	△ 2.5	96.0	4.0	126
52期末（2024年11月21日）	12,450	10	△ 0.2	13,459	△ 0.1	96.0	4.0	126
53期末（2024年12月23日）	12,290	10	△ 1.2	13,307	△ 1.1	96.1	3.9	123

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）日経高利回りREIT指数（トータルリターン）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

（注3）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

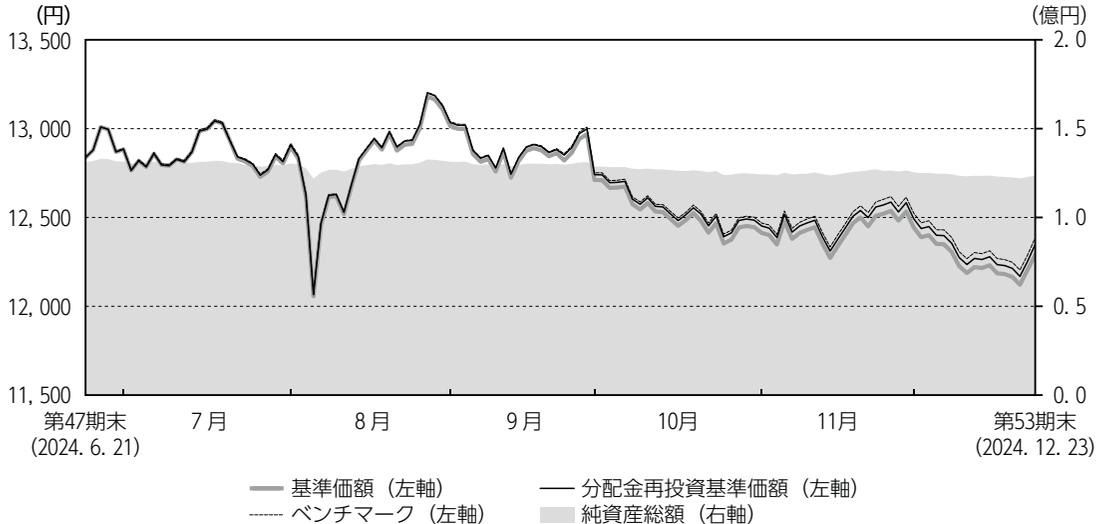
（注4）投資信託証券および不動産投信指数先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

（注5）不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * ベンチマークは日経高利回りREIT指数（トータルリターン）です。

基準価額・騰落率

第48期首：12,837円

第53期末：12,290円（既払分配金60円）

騰落率：△3.8%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

わが国のリートに投資し、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、国内リート市況が下落したことを反映して、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高利回りJ-REITオープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		日経高利回りREIT 指数（トータルリターン） （ベンチマーク）		投 資 証 券 組 入 比 率	不 動 産 投 信 指 数 先 物 比 率
		円	騰落率	騰落率	騰落率		
第48期	(期首) 2024年6月21日	12,837	—	13,791	—	96.2	3.9
	6月末	12,884	0.4	13,846	0.4	96.1	3.9
	(期末) 2024年7月22日	12,841	0.0	13,799	0.1	96.0	3.9
第49期	(期首) 2024年7月22日	12,831	—	13,799	—	96.0	3.9
	7月末	12,897	0.5	13,878	0.6	96.1	3.9
	(期末) 2024年8月21日	12,886	0.4	13,860	0.4	96.0	4.0
第50期	(期首) 2024年8月21日	12,876	—	13,860	—	96.0	4.0
	8月末	13,014	1.1	14,009	1.1	95.9	4.0
	(期末) 2024年9月24日	12,831	△ 0.3	13,814	△ 0.3	96.0	4.0
第51期	(期首) 2024年9月24日	12,821	—	13,814	—	96.0	4.0
	9月末	12,711	△ 0.9	13,699	△ 0.8	96.0	4.0
	(期末) 2024年10月21日	12,490	△ 2.6	13,465	△ 2.5	96.0	4.0
第52期	(期首) 2024年10月21日	12,480	—	13,465	—	96.0	4.0
	10月末	12,413	△ 0.5	13,396	△ 0.5	95.9	4.0
	(期末) 2024年11月21日	12,460	△ 0.2	13,459	△ 0.1	96.0	4.0
第53期	(期首) 2024年11月21日	12,450	—	13,459	—	96.0	4.0
	11月末	12,444	△ 0.0	13,456	△ 0.0	96.0	4.0
	(期末) 2024年12月23日	12,300	△ 1.2	13,307	△ 1.1	96.1	3.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2024. 6. 22 ~ 2024. 12. 23）

国内リート市況

国内リート市況は下落しました。

国内リート市況は、2024年6月から7月にかけて、複数の公募増資が発表されて需給の悪化が意識されたことや、日銀による早期の利上げ観測が台頭したことが上値を抑えた一方で、相対的に安定した高い利回りや資産価値から見た割安感が下支えとなり、横ばい圏の推移が続きました。8月初旬には、米国での景気後退懸念の台頭によるリスク資産の下落や、円高進行による日本株安に連れて大きく下落しました。しかしその後は、米国景気の後退懸念が和らいだことなどから、大きく上昇しました。9月は様子見ムードで動きの乏しい推移が続きましたが、9月末の自民党総裁選挙の結果を受けて経済政策への警戒感が高まり、下落しました。10月から当作成期末にかけては、米国の経済指標の堅調さや米国大統領選挙で当選したトランプ氏の政策への懸念などから日米長期金利が上昇したこと、また衆議院議員総選挙の結果を受けた国内金融政策の不透明感の高まりもあり、国内リート市況は下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

「高利回りJ-REITマザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

高利回りJ-REITマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

ポートフォリオについて

（2024. 6. 22 ~ 2024. 12. 23）

当ファンド

国内リートへの投資は、「高利回りJ-REITマザーファンド」の受益証券を組み入れること
によって行いました。

高利回りJ-REITマザーファンド

わが国のリートに投資し、ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率（不動産投信指数先物を含む。）については、当作成期を通じて99~100%程度としました。

* マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

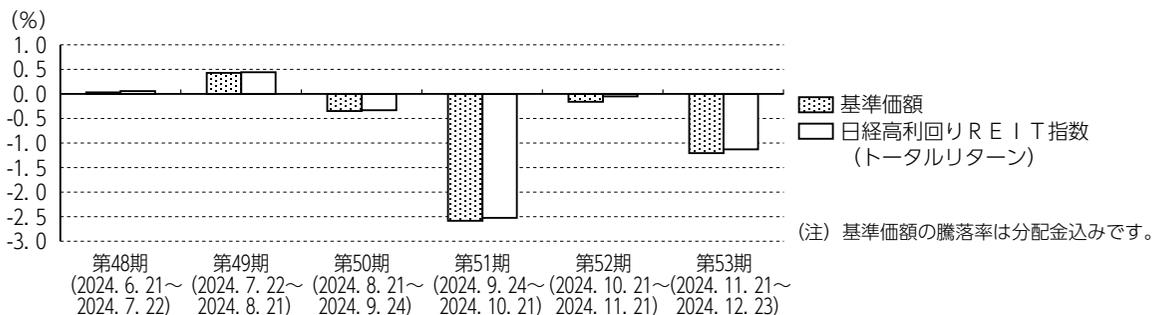
組入ファンド	ベンチマーク
高利回りJ-REITマザーファンド	日経高利回りREIT指数（トータルリターン）

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は△3.5%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△3.8%となりました。

ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率との違い、先物取引の影響、運用管理費用、売買等のコスト負担が差異の要因として挙げられます。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



* ベンチマークは日経高利回りREIT指数（トータルリターン）です。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
	2024年6月22日 ～2024年7月22日	2024年7月23日 ～2024年8月21日	2024年8月22日 ～2024年9月24日	2024年9月25日 ～2024年10月21日	2024年10月22日 ～2024年11月21日	2024年11月22日 ～2024年12月23日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（％）	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08
当期の収益（円）	10	10	10	7	10	10
当期の収益以外（円）	—	—	—	2	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	5,394	5,426	5,505	5,503	5,536	5,570

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 49.49円	✓ 41.85円	✓ 88.42円	✓ 7.53円	✓ 43.52円	✓ 44.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,554.15	2,571.70	2,595.03	2,605.89	2,651.12	2,661.58
(d) 分配準備積立金	2,800.98	2,823.04	2,832.00	✓ 2,899.57	2,851.91	2,875.01
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	5,404.63	5,436.60	5,515.45	5,513.00	5,546.57	5,580.60
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	5,394.63	5,426.60	5,505.45	5,503.00	5,536.57	5,570.60

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「高利回りJ-REITマザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

■高利回りJ-REITマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第48期～第53期 (2024. 6. 22～2024. 12. 23)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	44円	0. 348%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12, 650円です。
（投 信 会 社）	(21)	(0. 167)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(21)	(0. 167)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0. 014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0. 010	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(0)	(0. 001)	
（投 資 証 券）	(1)	(0. 009)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	46	0. 361	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

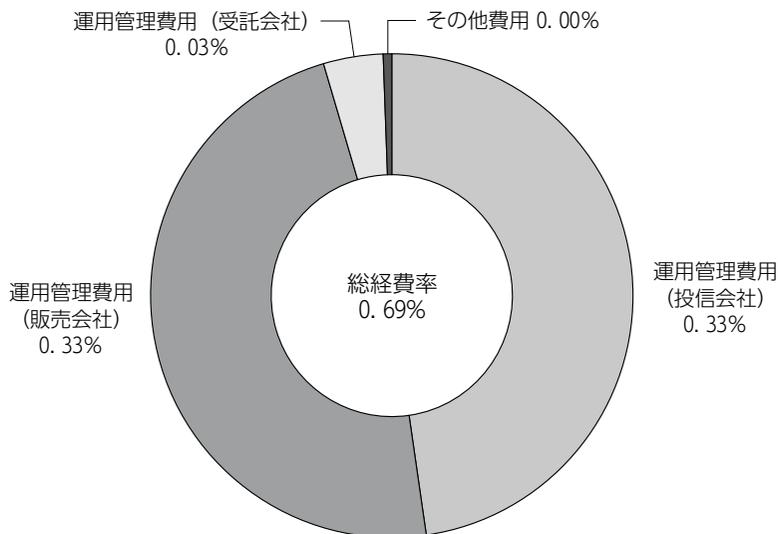
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.69%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年6月22日から2024年12月23日まで)

決算期	第48期～第53期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
高利回りJ-REIT マザーファンド	3,800	5,141	6,108	8,186

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドおよびマザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

(2024年6月22日から2024年12月23日まで)

種類	第48期～第53期		
	高利回りJ-REITマザーファンド		
	買付額	売付額	作成期末保有額
	百万円	百万円	百万円
投資証券	0	0	7

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券オフィス投資法人、大和証券リビング投資法人です。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取引の理由
百万円 75	百万円 —	百万円 —	百万円 75	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種類	第47期末	第53期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
高利回りJ-REIT マザーファンド	96,393	94,085	123,741

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年12月23日まで

項目	第53期末	
	評価額	比率
	千円	%
高利回りJ-REIT マザーファンド	123,741	99.9
コール・ローン等、その他	100	0.1
投資信託財産総額	123,841	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ高利回りJ-R E I Tオープン（毎月分配型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年7月22日)、(2024年8月21日)、(2024年9月24日)、(2024年10月21日)、(2024年11月21日)、(2024年12月23日) 現在

項 目	第48期末	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末
(A) 資産	130,914,771円	129,724,301円	129,919,458円	126,305,763円	126,655,622円	123,841,658円
コール・ローン等	116,869	104,277	104,659	88,788	101,228	100,197
高利回りJ-R E I T マザーファンド（評価額）	130,797,902	129,585,024	129,809,799	126,216,975	126,554,394	123,741,461
未収入金	—	35,000	5,000	—	—	—
(B) 負債	192,770	213,348	186,509	168,738	177,371	179,132
未払収益分配金	101,881	100,579	101,190	101,074	101,588	100,617
未払解約金	13,682	39,157	42	188	163	28
未払信託報酬	76,616	72,457	83,476	65,162	72,747	75,031
その他未払費用	591	1,155	1,801	2,314	2,873	3,456
(C) 純資産総額 (A - B)	130,722,001	129,510,953	129,732,949	126,137,025	126,478,251	123,662,526
元本	101,881,582	100,579,549	101,190,981	101,074,682	101,588,272	100,617,296
次期繰越損益金	28,840,419	28,931,404	28,541,968	25,062,343	24,889,979	23,045,230
(D) 受益権総口数	101,881,582口	100,579,549口	101,190,981口	101,074,682口	101,588,272口	100,617,296口
1万口当り基準価額 (C/D)	12,831円	12,876円	12,821円	12,480円	12,450円	12,290円

* 当作成期首における元本額は102,244,220円、当作成期間（第48期～第53期）中における追加設定元本額は5,000,852円、同解約元本額は6,627,776円です。

* 第53期末の計算口数当りの純資産額は12,290円です。

■損益の状況

第48期 自2024年6月22日 至2024年7月22日 第50期 自2024年8月22日 至2024年9月24日 第52期 自2024年10月22日 至2024年11月21日
 第49期 自2024年7月23日 至2024年8月21日 第51期 自2024年9月25日 至2024年10月21日 第53期 自2024年11月22日 至2024年12月23日

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
(A) 配当等収益	—円	2円	—円	—円	—円	1円
受取利息	—	2	—	—	—	1
(B) 有価証券売買損益	108,534	642,910	△ 390,342	△ 3,272,306	△ 120,905	△ 1,426,030
売買益	113,624	692,046	2,418	16,315	1,584	18,080
売買損	△ 5,090	△ 49,136	△ 392,760	△ 3,288,621	△ 122,489	△ 1,444,110
(C) 信託報酬等	△ 77,207	△ 73,021	△ 84,122	△ 65,675	△ 73,306	△ 75,614
(D) 当期損益金 (A + B + C)	31,327	569,891	△ 474,464	△ 3,337,981	△ 194,211	△ 1,501,643
(E) 前期繰越損益金	4,326,009	4,175,281	4,635,349	4,039,907	594,487	294,765
(F) 追加信託差損益金	24,584,964	24,286,811	24,482,273	24,461,491	24,591,291	24,352,725
(配当等相当額)	(26,022,123)	(25,866,136)	(26,259,373)	(26,338,979)	(26,932,336)	(26,780,121)
(売買損益相当額)	(△ 1,437,159)	(△ 1,579,325)	(△ 1,777,100)	(△ 1,877,488)	(△ 2,341,045)	(△ 2,427,396)
(G) 合計 (D + E + F)	28,942,300	29,031,983	28,643,158	25,163,417	24,991,567	23,145,847
(H) 収益分配金	△ 101,881	△ 100,579	△ 101,190	△ 101,074	△ 101,588	△ 100,617
次期繰越損益金 (G + H)	28,840,419	28,931,404	28,541,968	25,062,343	24,889,979	23,045,230
追加信託差損益金	24,584,964	24,286,811	24,482,273	24,461,491	24,591,291	24,352,725
(配当等相当額)	(26,022,123)	(25,866,136)	(26,259,373)	(26,338,979)	(26,932,336)	(26,780,121)
(売買損益相当額)	(△ 1,437,159)	(△ 1,579,325)	(△ 1,777,100)	(△ 1,877,488)	(△ 2,341,045)	(△ 2,427,396)
分配準備積立金	28,939,254	28,714,456	29,450,916	29,282,450	29,312,755	29,269,768
繰越損益金	△ 24,683,799	△ 24,069,863	△ 25,391,221	△ 28,681,598	△ 29,014,067	△ 30,577,263

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
(a) 経費控除後の配当等収益	504,280円	420,998円	894,803円	76,150円	442,197円	442,747円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	26,022,123	25,866,136	26,259,373	26,338,979	26,932,336	26,780,121
(d) 分配準備積立金	28,536,855	28,394,037	28,657,303	29,307,374	28,972,146	28,927,638
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	55,063,258	54,681,171	55,811,479	55,722,503	56,346,679	56,150,506
(f) 分配金	101,881	100,579	101,190	101,074	101,588	100,617
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	54,961,377	54,580,592	55,710,289	55,621,429	56,245,091	56,049,889
(h) 受益権総口数	101,881,582口	100,579,549口	101,190,981口	101,074,682口	101,588,272口	100,617,296口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1万口当り分配金（税込み）	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

「日経高利回りR E I T指数」および同トータルリターンに関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は日経高利回りR E I T指数および同トータルリターンを継続的に公表する義務を負うものではなく、その誤謬、遅延または中断に関して責任を負いません。また、当ファンドについて、日本経済新聞社は一切の責任を負うものではありません。

《お知らせ》

■信託期間の延長について

2024年9月14日付で信託期間終了日を2025年6月20日から2030年6月21日に変更しました。

高利回り J-R E I T マザーファンド

運用報告書 第9期 (決算日 2024年12月23日)

(作成対象期間 2024年6月22日～2024年12月23日)

高利回り J-R E I T マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	投資成果を「日経高利回り R E I T 指数」の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
株式組入制限	無制限

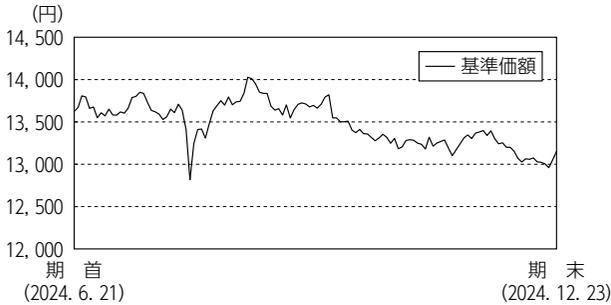
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		日経高利回りREIT指数 (トータルリターン)		投資証券組入比率	不動産投信指数先物比率
	円	%	騰落率 (ベンチマーク)	騰落率		
(期首) 2024年6月21日	13,624	—	13,791	—	96.1	3.9
6月末	13,676	0.4	13,846	0.4	96.1	3.9
7月末	13,709	0.6	13,878	0.6	96.1	3.9
8月末	13,852	1.7	14,009	1.6	96.0	4.0
9月末	13,548	△ 0.6	13,699	△ 0.7	96.0	4.0
10月末	13,248	△ 2.8	13,396	△ 2.9	95.9	4.1
11月末	13,300	△ 2.4	13,456	△ 2.4	96.0	4.0
(期末) 2024年12月23日	13,152	△ 3.5	13,307	△ 3.5	96.0	3.9

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) 日経高利回りREIT指数 (トータルリターン) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- (注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注4) 不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,624円 期末：13,152円 騰落率：△3.5%

【基準価額の主な変動要因】

わが国のリートに投資し、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、国内リート市況が下落したことを反映して、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内リート市況

国内リート市況は下落しました。

国内リート市況は、2024年6月から7月にかけて、複数の公募増資が発表されて需給の悪化が意識されたことや、日銀による早期の利上げ観測が台頭したことが上値を抑えた一方で、相対的に安定した高い利回りや資産価値から見た割安感が下支えとなり、横ばい圏の推移が続きました。8月初旬には、米国での景気後退懸念の台頭

によるリスク資産の下落や、円高進行による日本株安に連れて大きく下落しました。しかしその後は、米国景気の後退懸念が和らいだことなどから、大きく上昇しました。9月は様子見ムードで動きの乏しい推移が続きましたが、9月末の自民党総選挙の結果を受けて経済政策への警戒感が高まり、下落しました。10月から当作成期末にかけては、米国の経済指標の堅調さや米国大統領選挙で当選したトランプ氏の政策への懸念などから日米長期金利が上昇したこと、また衆議院議員総選挙の結果を受けた国内金融政策の不透明感の高まりもあり、国内リート市況は下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

◆ポートフォリオについて

わが国のリートに投資し、ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率（不動産投信指数先物を含む。）については、当作成期を通じて99～100%程度としました。

◆ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は△3.5%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△3.5%となりました。ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率の違い、先物取引の影響、売買等のコスト負担が差異の要因として挙げられます。
*ベンチマークは日経高利回りREIT指数 (トータルリターン) です。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション) (投資証券)	1円 (0) (1)
有価証券取引税	—
その他費用	—
合計	1

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
- (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

高利回りJ-REITマザーファンド

■売買および取引の状況

(1) 投資証券

(2024年6月22日から2024年12月23日まで)

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	森ヒルズリート	0.005	639	0.005	633
	産業ファンド	0.002	240	0.002	236
	A P I 投資法人	0.004	1,388	0.004	1,380
	イオンリート投資	0.004	519	0.003	387
	積水ハウス・リート投資	0.005	384	0.005	381
	野村不動産マスターF	0.004	583	0.004	583
	スターアジア不動産投	0.003	164	0.003	168
	投資法人みらい	0.001	44	0.001	42
	日本都市ファンド投資法人	0.004	363	0.004	358
	オリックス不動産投資	0.003	467	0.003	468
	N T T 都市開発リート投資法人	0.002	223	0.002	230
	ユナイテッド・アーバン投資法人	0.003	419	0.003	421
	森トラストリート投資法人	0.002	128	0.002	128
	インヴィンシブル投資法人	0.004	254	0.004	258
	K D X 不動産投資法人	0.004	602	0.004	601
	阪急阪神リート投資法人	0.002	262	0.002	260
	大和証券リビング投資法人	0.004	398	0.004	396

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2024年6月22日から2024年12月23日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内	不動産投信指数 先物取引	百万円	百万円	百万円	百万円
		10	10	—	—

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内投資証券

銘 柄	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
サンケイリアルエステート	0.008	0.008	593
東海道リート投資法	0.005	0.005	514
森ヒルズリート	0.03	0.03	3,693
産業ファンド	0.045	0.045	5,022
API投資法人	0.014	0.014	4,487
Oneリート投資法人	0.005	0.005	1,124
イオンリート投資	0.036	0.037	4,606
ヒューリックリート投資法	0.024	0.024	3,259
日本リート投資法人	0.008	0.008	2,452
積水ハウス・リート投資	0.078	0.078	5,920
野村不動産マスターF	0.044	0.044	5,988
いちごホテルリート投資	0.006	0.006	921
ラサールロジポート投資	0.03	0.03	4,155
スターアジア不動産投	0.042	0.042	2,133
投資法人みらい	0.034	0.034	1,339
CREロジスティクスファンド	0.011	0.011	1,511
タカラレーベン不動産投	0.014	0.014	1,183
日本都市ファンド投資法人	0.069	0.069	6,051
オリックス不動産投資	0.04	0.04	6,480
日本プライムリアルティ	0.016	0.016	5,080
NTT都市開発リート投資法人	0.023	0.023	2,737
グローバル・ワン不動産投資法人	0.018	0.018	1,746
ユナイテッド・アーバン投資法人	0.044	0.044	6,072
森トラストリート投資法人	0.058	0.058	3,520
インヴェンシブル投資法人	0.093	0.093	6,147
フロンティア不動産投資	0.009	0.009	3,505
平和不動産リート	0.019	0.019	2,223
KDX不動産投資法人	0.042	0.042	6,115
いちごオフィスリート投資法人	0.027	0.027	2,135
大和証券オフィス投資法人	0.016	0.016	4,608
阪急阪神リート投資法人	0.011	0.011	1,332
スタートアップシード投資法人	0.005	0.005	864

銘 柄	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
大和ハウスリート投資法人	0.025	0.025	5,710
大和証券リビング投資法人	0.037	0.037	3,248
ジャパンエクスセレント投資法人	0.02	0.02	2,312
合 計	1.006	1.007	118,793
	口数、金額	35銘柄	35銘柄 <96.0%>

(注1) 合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
	百万円	百万円
国内 東証REIT	4	—

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年12月23日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資証券	118,793	96.0
コール・ローン等、その他	4,946	4.0
投資信託財産総額	123,740	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

高利回りJ-R E I Tマザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月23日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	123,740,505円
コール・ローン等	3,446,498
投資証券（評価額）	118,793,900
未収入金	189,036
未取配当金	1,022,388
差入委託証拠金	288,683
(B) 負債	30
未払金	30
(C) 純資産総額（A－B）	123,740,475
元本	94,085,661
次期繰越損益金	29,654,814
(D) 受益権総口数	94,085,661口
1万口当り基準価額（C／D）	13,152円

* 期首における元本額は96,393,636円、当作成期間中における追加設定元本額は3,800,873円、同解約元本額は6,108,848円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
ダイワ高利回りJ-R E I Tオープン（毎月分配型） 94,085,661円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,152円です。

■損益の状況

当期 自2024年6月22日 至2024年12月23日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	3,213,588円
受取配当金	3,210,270
受取利息	3,318
(B) 有価証券売買損益	△ 7,559,988
売買益	618,446
売買損	△ 8,178,434
(C) 先物取引等損益	△ 192,690
取引益	100,170
取引損	△ 292,860
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 4,539,090
(E) 前期繰越損益金	34,930,929
(F) 解約差損益金	△ 2,077,152
(G) 追加信託差損益金	1,340,127
(H) 合計（D＋E＋F＋G）	29,654,814
次期繰越損益金（H）	29,654,814

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

「日経高利回りR E I T指数」および同トータルリターンに関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は日経高利回りR E I T指数および同トータルリターンを継続的に公表する義務を負うものではなく、その誤謬、遅延または中断に関して責任を負いません。また、当ファンドについて、日本経済新聞社は一切の責任を負うものではありません。